

# 銭湯利用のイロハ

14 Manners for bathing in SENTO

銭湯は、法律や条例で定められた「公衆浴場」のひとつです。  
“公衆”とついているとおり、老若男女の他人同士が、分け隔てなく、  
和やかに湯につかれる平和な空間なのです。  
マナーを守って、みんなで気持ちよく銭湯を楽しみましょう。

イ



タオルやシャンプーは  
持参しよう

タオルやシャンプー、石鹸など、  
銭湯によっては備え付けのご用  
意がありません。

※販売物は、京都府浴場組合ホームペ  
ージで確認できます。

ロ



飲酒したら  
入浴を控えよう

とくに過度な飲酒をした後の入  
浴は、体調不良につながる恐れ  
があり、とても危険です。

ハ



他のお客様に配慮して  
入浴を楽しもう

銭湯は近隣の方々もご利用にな  
るため、洗い場の確保、ロッカー  
の複数利用などは控えましょう。

ニ



携帯電話・スマホの  
使用は控えよう

浴室内はもちろん、脱衣室での  
携帯電話の使用や写真撮影は  
禁止です。

ホ



銭湯では大声で  
騒がないようにしましょう

浴室や脱衣室で、仲間同士で  
騒いだり、大声で話し込んだりす  
ることは控えましょう。

ヘ



まずは掛湯で  
体の汚れを落とそう

入浴前には掛湯を利用して、体  
の汚れを落としましょう。

ト



銭湯では  
泳ぐのはやめよう

泳いだり潜ったりする行為はや  
めましょう。浴槽への飛び込み  
は、とても危険です。

チ



タオルは浴槽に  
浸けないようにしましょう

浴槽内にタオルを浸けないよう  
に注意しましょう。また、浴室内で  
の洗濯は禁止されています。

リ



入浴前に、  
長髪は結ぼう

長めの髪の毛は、髪が浴槽に浸  
からないよう予め結ってから入浴  
しましょう。

ヌ



シャワーは周りに  
気をつけて使おう

洗い場に設置された固定式シャ  
ワー使用する時は周りの方にお  
湯がかからないようにしましょう。

※基本的にシャワーブースのような区画は  
ありません。

ル



使い終わったものは  
元に戻そう

浴室内の洗面器や椅子は、使  
い終わったら、元の場所に戻し  
ましょう。

ヲ



サウナから出たら  
汗を流そう

サウナを利用した後に、水風呂  
や浴槽に入る場合、桶やシャ  
ワーで十分に汗を流しましょう。

※各銭湯のサウナ有無は、京都府浴場  
組合ホームページで確認できます。

ワ



体を拭いてから  
あがろう

浴室から出る際は、洗面場でよく  
体を拭き、体が濡れたまま脱衣  
室にあがらないようにしましょう。

カ



脱衣室での  
「貴重品」の扱いには  
注意しよう

貴重品は必ず番台に預け、安心  
して入浴をたのしみましょう。